

令和6年度「県大へ行こう—授業公開週間—」公開科目・概要

地域創生学部 地域産業コース 情報分野

※1限 9:00~10:30 2限 10:40~12:10 3限 13:00~14:30

4限 14:40~16:10 5限 16:20~17:50

日・時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
18日・3時限	IoT・情報システム基礎学	小川 仁士	2455講義室	5名
<p>本講義は、学部1年生を対象に、IoTの基礎技術と知識を習得させることを目的としている。当日はIoTシステムでデータを活用する方法について、データ分析とアプローチ手法を中心に概説する。(シラバスに示しているテキストの第6章に該当する)</p>				
日・時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
25日・3時限	IoT・情報システム基礎学	小川 仁士	2455講義室	5名
<p>本講義は、学部1年生を対象に、IoTの基礎技術と知識を習得させることを目的としている。当日はIoTシステムの情報セキュリティについて、ネットワークやデバイスを管理・運用する上でのセキュリティ対策を中心に概説する。(シラバスに示しているテキストの第7章に該当する)</p>				
日・時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
19日3, 4限	情報ネットワーク実験 (地域産業コース・3年)	陳 春祥	1373演習室 (1棟3階)	5名
<p>本実験では、履修者は自らパソコンとその他のネットワーク機器を操作し、設定・構築による情報ネットワークの原理に対する理解を深め、実践力を育成する。当日の授業では、LANケーブルの構造、種類(クロスとストレートケーブル等)およびノイズ対策について学習し、LANケーブルを自作してみる。参加する生徒には、作成したケーブルの品質チェックと評価をお願いすることもある。</p>				
日・時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
18日・3限	データサイエンス入門・同演習	富田 哲治	1311演習室	5名
<p>本講義は、学部2年生を対象とした学部学科共通教育科目であり、地域産業コース情報分野が提供する副専攻プログラム「IoT・AI応用技術認定」の初級の対象科目である。データサイエンスで必要となるデータ処理・加工・分析の基礎をRによるプログラミング演習により学修する。当日は、データから算出した距離を用いて、類似する特性を持つ集団を形成するクラスター分析を説明する。</p>				
日・時限	授業科目名	担当教員名	教室	受入予定人数
25日・3限	データサイエンス入門・同演習	富田 哲治	1311演習室	5名
<p>本講義は、学部2年生を対象とした学部学科共通教育科目であり、地域産業コース情報分野が提供する副専攻プログラム「IoT・AI応用技術認定」の初級の対象科目である。データサイエンスで必要となるデータ処理・加工・分析の基礎をRによるプログラミング演習により学修する。当日は、複数のデータ間の関係を分析する回帰分析について説明する。</p>				

日・時限	授業科目名	担当教員名	教 室	受入予定人数
17日・5限	応用情報研究序論	折本 寿子	2313講義室	5名
<p>本講義は、地域産業コース情報分野2年生を対象とした必修科目であり、オムニバス形式でコース教員の研究に関わる入門的な内容を紹介する。当日は、音を聞いて音の性質を体験してもらう。その後、音声抽出に利用しているベイズ定理について解説し、音声認識や異常診断など応用例を説明する。</p>				
日・時限	授業科目名	担当教員名	教 室	受入予定人数
19日・5限	応用情報研究序論	市村 匠	2313講義室	5名
<p>本講義は、地域産業コース情報分野2年生を対象とした必修科目であり、オムニバス形式でコース教員の研究に関わる入門的な内容を紹介する。当日は、深層学習のオリジナルな手法を認知症・建築図面・西日本豪雨災害の避難経路探索など地域産業に応用した事例について説明する。</p>				
日・時限	授業科目名	担当教員名	教 室	受入予定人数
26日・5限	応用情報研究序論	佐々木 宣介	2313講義室	5名
<p>本講義は、地域産業コース情報分野2年生を対象とした必修科目であり、オムニバス形式でコース教員の研究に関わる入門的な内容を紹介する。当日は、情報セキュリティの基本的な考え方を紹介するとともに、情報セキュリティ分野の重要事項のひとつである、災害時における情報セキュリティ確保の考え方について紹介する。</p>				